

2022年度 小委員会活動成果報告

(2023年2月10日作成)

小委員会名	海際文化小委員会		主 査 名 ：友瀨 貴之 就任年月 ：2022年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	農村計画委員会		委員長名 ：神吉紀世子
設 置 期 間	2022年4月 ～ 2026年3月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	海との結びつきを軸に豊かな社会構造、生活構造、産業構造を育んできた知恵と技術を解明し、海際の将来像を検討していくことを目的とする。 初年度：小委員会を数回開催し、課題整理と議論を展開する。 2年度：公開研究会・研究懇談会等を開催し、議論を展開する。 3年度：公開研究会等を開催し、議論の成果の取りまとめをはじめめる。 4年度：公開研究会等を開催し、これまでの研究成果を取りまとめ、公表する。		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有 主査：友瀨貴之（宮城大学） 幹事：青木佳子（東京大学） 委員：磯村和樹（神戸大学） 江端木環（大阪大学） 佐藤布武（名城大学） 萩原拓也（東京大学） 本江正茂（東北大学） 下田元毅（大手前大学） 伊藤智寿（ゴンジロウ） 神吉紀世子（京都大学） 槻橋修（神戸大学） 藤井章弘（AMDIab） 吉村真衣（三重大学）		
設置WG (WG名：目的)			
2022年度予算	120,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/nouson/s0/	

項 目	自己評価
委員会開催数	2回（別途、拡大幹事会：5回）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 調査研究方法や今後の活動方針について具体的に定めることができた。 2. 研究活動を発信するための試行として、統一した調査シートのパイロットモデルの開発、調査活動の動画化に向けた取り組みなどに取り組んだ。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 特になし